

県民のための医療セミナー

ダウン症候群の 医療ケアセミナー

健康管理に
ついて耳鼻咽喉科の
症状は？歯科の
症状は？

日時

平成30年7月20日(金)

13:30~16:30 (受付13:00~)

定員

100名 (定員になり次第締切)

場所

埼玉県男女共同参画推進センター
(With You さいたま) 4階セミナー室

参加費無料

保育あり(要予約)

開催趣旨

ダウン症候群は出産の高齢化にともない出生頻度が約600人に1人と増加しており、ダウン症候群をもつ子供を育てる夫婦に対する情報提供はますます重要になっています。

本セミナーでは小児医療センターの役割の核心である医療ケアについて、当センター担当診療科医師による情報を提供します。

Seminar Program

セミナープログラム

session 1 ダウン症候群の合併症とケア

講義 1 ダウン症候群の包括的ケア

ダウン症候群のある人に求められる包括的ケアについて、健康管理を中心に成長の時間軸をイメージしてお話しします。

講義 2 耳鼻咽喉科領域の合併症とケア

ダウン症は耳鼻咽喉科と密接なかかわりがあります。各成長発達段階、すなわち新生児期から乳幼児期、学童期に見られる病態および疾患についてお話しします。

講義 3 ダウン症候群の医療ケアへの歯科的アプローチ

ダウン症候群についても、乳歯萌出開始時期からの歯科の関わりは重要です。今回、ダウン症児の成長発達に寄り添った医療ケアについてお話しします。

session 2 ドナルド・マクドナルド・ハウスの取組み

ドナルド・マクドナルド・ハウスの活動と小児医療センターと同一施設内に設置されている、さいたまハウスをご紹介します。

session 3 医療スタッフによるミニ相談会

セミナー講師によるグループ相談です。講義内容の質問も含め、お気軽にご参加ください。



講師

埼玉県立小児医療センター
遺伝科 科長兼部長

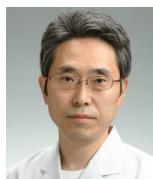
大橋 博文



講師

埼玉県立小児医療センター
耳鼻咽喉科 科長兼部長

浅沼 聡



講師

埼玉県立小児医療センター
歯科 科長兼部長

高橋 康男



講師

ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたま
ハウスマネージャー

斎藤 麻矢

遺伝科診療内容紹介

遺伝科では様々な先天異常症候群に関する診療を担当しています。その主な柱は、①診察による臨床的診断、②遺伝学的検査による精密診断、③疾患の自然歴情報に基づいた健康管理、④集団外来などの特別な診療形態も活用した患児・家族支援、⑤遺伝カウンセリングです。

集団外来

様々な先天異常症候群の集団外来も推進しています(埼玉県遺伝相談事業)。稀少疾患であるが故に十分な情報もなく、診断を受けたお子さんのご家族の不安と孤独は深刻です。正確で十分な情報の提供による疾患の理解支援とともに、同じ疾患をもつご家族同士の交流を通じた心理支援にもなるようにと考えています。この外来には関東圏を中心に、ときには全国遠方からの参加者も含め、約3割は埼玉県外から参加されています。

平成30年度 集団外来開催計画

アンジェルマン症候群	ウィリアムズ症候群
カブキ症候群	コフィンローリー症候群
スミスゲニス症候群	ソトス症候群
ヌーナン症候群	ピットホプキンス症候群
ブラダーウィリー症候群	ラッセルシルバー症候群
ルピステインタイビ症候群	9pトリソミー・
22q11.2欠失症候群	9トリソミーモザイク症候群



©coa

埼玉県立小児医療センター

申し込み方法

電話、電子メール、(m013111f@pref.saitama.lg.jp)
電子申請(ホームページ)で、

- ① 講座名「ダウン症候群の医療ケアセミナー」
- ② 氏名(ふりがな)
- ③ 住所(市町村名、さいたま市の方は区まで)
- ④ 連絡先電話番号
- ⑤ 保育希望の有無

①～⑤を明記の上、申込みください。

保育について

6か月以上の未就学のお子様をお預かりします。

保育料：お子様一人につき300円

定員：15名(申込順)

お子様の名前(ふりがな)、年齢(月齢)、アレルギーの有無

保育申込みは7月13日(金)まで



申込み先

埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)

〒330-0081 さいたま市中央区新都心 2-2 ホテル プリランテ武蔵野 3・4階

☎ 048-601-3111 ☒ m013111f@pref.saitama.lg.jp ホームページ With You さいたま

検索

セミナー内容の問合せ先

埼玉県立小児医療センター遺伝科スタッフ ☎ 048-601-2200(代)